

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和05年01月25日

計画の名称	小田原市における災害に強い下水道事業（防災・安全）（重点計画）														
計画の期間	令和05年度～令和09年度（5年間）												重点配分対象の該当		
交付対象	小田原市														
計画の目標	ポンプ場施設の耐震性能を確保するとともに、浸水被害の解消を図る。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		705	A	705	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5当初	R7末	R9末
1	下水道事業計画区域内の雨水渠の整備率を31.6％（R5）から31.8％（R9）に増加させる。			
	下水道事業計画区域内の雨水渠整備率	32%	32%	32%
	下水道事業計画区域内の整備面積（ha）/下水道事業計画区域面積（ha）			
2	地震対策計画に位置付けたポンプ場施設の耐震化率を0％（R5）から100％（R9）に増加させる。			
	地震対策計画に位置付けたポンプ場施設の耐震化率	0%	100%	100%
	地震対策計画に位置付けたポンプ場施設の耐震化施設数（施設）/地震対策計画に位置付けたポンプ場施設の施設数（施設）			
3	浸水シミュレーション実施率を97％（R4）から100％（R7）に増加させる。			
	浸水シミュレーション実施率	97%	100%	100%
	浸水シミュレーション実施面積（ha）/浸水シミュレーションを実施すべき面積（ha）			

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
小田原市強靱化地域計画に基づき実施される要素事業：A07-002												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		R05 R06 R07 R08 R09																	
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	小田原市	直接	小田原市	管渠（ 雨水）	新設	雨水渠整備事業（浸水対 策）	L = 0.50km	小田原市	■	■	■	■	■	466		-
	A07-002	下水道	一般	小田原市	直接	小田原市	ポンプ 場	改築	下水道総合地震対策事業	ポンプ場施設の耐震・耐津波 工事	小田原市	■					100		策定済
		下水道総合地震対策事業																	
	A07-003	下水道	一般	小田原市	直接	小田原市	ポンプ 場	改築	長寿命化工事	受変電設備改修工事	小田原市		■				123		策定済
		下水道ストックマネジメント支援制度、温室効果ガス削減効果の高い省エネ対策事業																	
	A07-004	下水道	一般	小田原市	直接	小田原市	管渠（ 雨水）	新設	浸水シミュレーション実 施事業	浸水シミュレーション	小田原市		■	■			16		-
		内水浸水リスクマネジメント推進事業																	
											小計						705		
										合計						705			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05	R06	R07		
配分額 (a)	123	26	11		
計画別流用増 減額 (b)	0	3	9		
交付額 (c=a+b)	123	29	20		
前年度からの繰越額 (d)	0	61	0		
支払済額 (e)	62	90	13		
翌年度繰越額 (f)	61	0	7		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					